

「宅地造成地盤の耐震性と安全性の講習会(仮題)」のお知らせ(案)

主催:公益社団法人 地盤工学会

後援:公益社団法人 土木学会

東日本大震災では、臨海部の埋立地や仙台市周辺の丘陵地に造成された宅地において、多くの地盤変状が発生し、宅地造成の施工や維持管理に関する問題が顕在化しています。かねてより、造成地の安定性の向上は、技術的にも法制度においても重要な課題でありましたが、改めて被害の実態を鑑みて真摯に問い直す機会が必要と思われまます。

そこで、講習会では、仙台市周辺の宅地被害の実態を造成時期やその時点の法規制と対比しながら解説するとともに、今後の宅地の安全性向上(耐震化)に対する課題を整理します。また、過去の被害地震における被災宅地危険度判定との対比から、戸建て住宅の宅地ならびに宅地擁壁の現状と耐震化への課題を整理します。さらに、造成宅地の耐震性を含めた健全性に対する評価手法について述べるとともに、具体的な宅地の耐震性向上技術について実例をもとに紹介いたします。最後に、総合的な宅地防災対策の法整備の現状ならびに個別の宅地地盤係争問題の事例について紹介いたします。

宅地造成地盤の耐震性と安全性に係る技術者・研究者や実務に携わっている方をはじめとして、多くの方のご参加をお待ちしています。

G-CPD ポイント: 5.0

コース:土質・基礎/調査・設計・施工/防災・環境

日時:平成25年 2月8日(金) 10:00~16:50

会場:地盤工学会 大会議室(東京都文京区千石4-38-2, Tel 03-3946-8677)

会費:会員 7,000円, 非会員 10,000円, 学生会員 1,000円, 後援団体の会員 8,000円(消費税テキスト代を含む)

テキスト:講師が使用するスライドのコピーを当日配布しテキストとして使用します。

定員:60名

内容・講師:

時間	内容	講師
10:00~11:00 (60min)	東日本大震災における仙台市での造成宅地被害と復旧	風間 基樹 【東北大学】
11:10~12:00 (50min)	被災宅地危険度判定から見る宅地擁壁・地盤・斜面の現状と課題	橋本 隆雄 【株式会社千代田コンサルタント】
13:00~13:50 (50min)	宅地の健全性評価手法と耐震化対策技術	二木 幹夫 【一般財団法人ベターリビング】
14:00~14:50 (50min)	宅地の健全性評価のための地盤調査方法	村田 芳信(交渉中) 【NPO地盤防災ネットワーク】
15:00~15:50 (50min)	宅地防災に関する施策について	吉田 桂治 【国土交通省都市局都市安全課】
16:00~16:50 (50min)	宅地造成地盤の訴訟の事例	稲垣 秀輝 【株式会社環境地質】

講習会申込み方法および申込み先:

氏名、勤務先・同住所・同電話番号・同FAX・同メールアドレス、会員(会員番号)・非会員の別、テキストの要不要を明記した申込書をFAXまたはメールで送っていただくかホームページの申込フォームからお申込み下さい。参加申込受付後、請求書と郵便振替用紙をお送りいたしますので、会費のご納入は請求金額をご確認のうえ郵便振替(または銀行送金)でお願いいたします。なお、銀行送金の場合には請求番号と送金日を別途FAXまたはメールでご連絡下さい。

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8699 電話:03-3946-8671

<講習会申込フォーム>https://www.jiban.or.jp/info/application_form_kosyukai.html